

令和6年度(2024年) インリーダー研修後半の様子

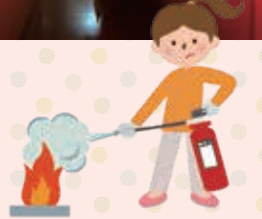
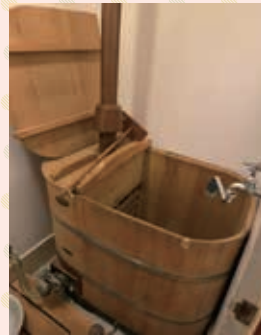
インリーダー研修バスハイク



11月3日(日)千葉県西部防災センター体験ツアーと松戸市博物館を見学しました。防災センターでは、インストラクターによるツアー形式での案内でした。①子ども向けの災害ビデオ鑑賞 ②火災の消火体験 ③風速30m風害体験 ④ホテル火災を想定した煙による煙避難体験 ⑤119番通報体験 ⑥地震の体験 リアルな体験にドキドキしながら1時間半ほど集中して館内を見学しました。災害の恐ろしさ、災害時のとっさの行動と災害に備えた1週間分の備蓄食料品が必要な事など、応急救護に関する流れを学ぶことが出来ました。



松戸市博物館では、昭和30年代の常盤平団地を再現した展示、復元竪穴式住居内を見学できたのが楽しかったです。



ジュニア・リーダー初級認定講習会

初級認定講習会は、子ども会のジュニア・リーダーを志す柏市子連が主催のイン・リーダー研修を修了した者が参加対象です。鎌ヶ谷、野田、流山、松戸、我孫子、柏の6市で東葛地区として講習会を行っています。2025年1月26日(日)野田市役所で行われました。柏市からは、12名参加しました。リーダーとして活躍が楽しみです。



柏市リーダースクラブ会長挨拶

今年度から新しく10人の小学6年生がジュニアリーダーとして仲間に加わりました。人手が不足する中、このように次の世代へと活動が受け継がれていることを大変うれしく感じています。私は今回で2回目の会長となりますが、これまでの先輩方からのアドバイスを胸に、より良い活動となるように努めてまいります。後輩たちはとても意欲的で、私自身も彼らに多くを伝え、共に成長できるよう精一杯取り組んでいきたいと思います。本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

井口 実



柏市子ども会育成連絡協議会

第96号

令和7年10月5日 発行

編集発行／柏市子ども会育成連絡協議会 広報部
会員数／900名 発行数／3,000部
事務局／柏市教育委員会生涯学習部生涯学習課

Check! 市子連(柏市子ども会育成連絡協議会)とは・・・?

市子連は、全国の市区町村ごと組織され、地域の子どもの健全育成を目的に活動しています。柏市も「柏市子ども会育成連絡協議会」として、子ども会・親子会の活動支援や各種研修会を開催しています。現在、柏市に加入している子ども会・親子会は17団体です。

市子連に加入していない子ども会・親子会は、入りませんか?

行事で使えるポップコーンマシーン、かき氷機、モルック等の無料貸し出し、子ども会活動に役立つ情報として、活動に利用できる文化講習会(藍染講習会:9月)への参加。子ども会で主催する活動における事故等の怪我や疾病等について補償する全国子ども会安全共済会への加入ができます。相談も出来て安心。



名誉会長より メッセージ

日頃より、子どもたちの健全育成にご尽力いただいている皆様に敬意と感謝を申し上げます。近年では、地域や世代間でのつながりが希薄化し、学校行事も縮小されつつある中で、子どもたちが様々な体験活動を通して学ぶ機会が少なくなっているように感じます。このような中、柏市子ども会育成連絡協議会の活動は、サマーキャンプなどのインリーダー研修をはじめ、子どもたち自身の新たな気づきや成長につながる貴重な機会を与えてくださっています。皆様方の活動がより一層充実されますことをご期待申し上げますとともに、柏市といたしましても、未来を担う子どもたちの健やかな成長のため、皆さまと共に精一杯取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、柏市子ども会育成連絡協議会の更なるご発展と、皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたします。

市長 太田和美



柏市教育委員会 生涯学習課長よりメッセージ

柏市教育委員会 生涯学習課長の田中と申します。柏市子ども会育成連絡協議会並びに子ども会の会員の皆様には、日頃から子どもたちの健やかな成長のために御尽力いただき、心より感謝申し上げます。様々な体験活動を通して、家族以外の大人や年齢の異なる子どもとの交流の機会を提供する皆様の活動は、子どもたちの社会性や自主性、地域への愛着を育む重要な機会となっております。

市としましては、引き続き皆様と連携・協力しながら青少年の健全育成の推進に努めてまいります。

結びに、貴会の活動の今後一層の充実と会員の皆様のご健勝と御多幸を祈念いたしまして、御挨拶とさせていただきます。

生涯学習課長 田中 義通



定期総会・会長会議

令和7年4月13日(日)柏市中央公民館(ラコルタ)にて定期総会を開催しました。来賓に柏市教育委員会生涯学習課長 田中義通様と市子連担当 田中優衣様をお招きし、子ども会、親子会の会長役員が出席しました。

17団体過半数の賛成があり議案の通り可決しました。

会長会議では、安全共済会が昨年度からネット加入登録になり更新案内をしました。



子ども会功労者表彰

子ども会会長を3年以上と役員を4年以上つとめていただきました。この功績により、表彰いたしました。ありがとうございました。

旭町若草子ども会 濱嶋 奈緒美 様



☆市子連ボランティアと一緒にして下さる方募集中です☆

令和7年度 インリーダー研修がスタートしました

サマーキャンプ報告

昨年に引き続き、7月19日(土)・20日(日)1泊2日で、場所は「千葉県立手賀の丘青少年自然の家」で開催しました。恵まれ過ぎたお天気で、子ども達は様々な体験活動に参加しました。

柏市消防局による 安全講習体験会



柏市消防局沼南消防署 手賀分署の皆様のご協力による体験会では、グループ毎に実際に使われている消防服を着用して、トーナメント形式でゲームをしました。優勝チームには特別に消火活動で使用されているヘルメットも着用し、持ってきていただいたポンプ車から実際の放水活動の水圧を感じながら、放水体験をさせていただきました。修了後、子ども達から「命」についての質問に触れる貴重な時間となりました。



レク研修

班をチームとして行う自然体験ゲームなど通して、協働意識を持たせることにより、今後の活動への意欲付けを目的として活動しました。公園に移動し、自然体験ゲーム(色いくつ? 葉っぱじゃんけん等々)で班の仲間との協働意識が高まりました。



キャンプ ファイヤー

タベの集いでキャンプファイヤーの説明を受けた後、夕食をとってからキャンプファイヤーが行われました。火の神の手によって聖火が入場します。点火のセレモニーが始まり、星空の下、燃えさかる炎を囲みゲームやダンスを行い盛り上がりしていました。火を見つめることで、仲間との一体感が生まれます。終了間際にはマシュマロ焼き体験をしてみんな笑顔でした。今回もユースファクトリーのみなさんが講師になってくださりました。ありがとうございました。



飯盒 炊飯



2日目のお昼ごはんは、みんなでカレーライス作り、外の炊事場に行き各班「かまど担当」と「炊事場担当」に分かれて作業しました。今年のご飯は「備蓄米」を活用し飯盒炊飯しました。飯盒で作ったご飯は、どの班も炊き上がりは大成でした。カレー作りでは水加減がうまくいかなかった班もありましたが、それもいい体験です。みんなで作ったカレーライスは、美味しくおかわりをしていました。



2日間、寝食仲間と過ごした時間は、楽しくもあり、緊張していたり、不安になったり、班行動に戸惑ったりと普段ではない体験の連続だったと思います。1人1人感じ方も異なり正解はありませんが、体験を通して子ども達に種を蒔くことができました。どんな芽がでるか、まだまだ先のお楽しみ♪

